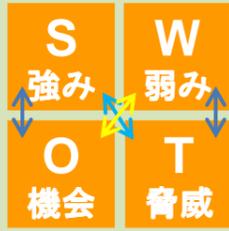
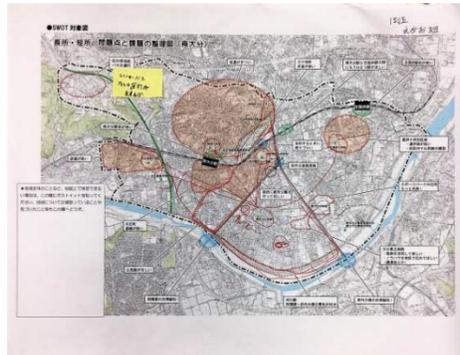


- ②コンセプトを踏まえ、SWOT分析により事業を抽出しました。
- ③事業の抽出と共に該当する地点をSWOT対象図に落としていきました。
- ④まちづくりアイデアを導き出した考案者が班のメンバー及び市職員と共に話し合い事業を導きました。



- ①SO「S:強み」×「O:機会」(活用・積極姿勢)
 - ・「機会」に応じた「強み」の活用策
 - ・組織や地域の「強み」を生かして、「機会」を勝ち取るための積極姿勢の施策
- ②ST「S:強み」×「T:脅威」(改善・差別化)
 - ・「強み」を生かした「脅威」の解消策
 - ・組織や地域の「強み」を生かして、「脅威」を招かないための差別化の視点たった施策
- ③WO「W:弱み」×「O:機会」(改善・弱点強化)
 - ・「機会」を生かした「弱み」の改善策
 - ・「弱み」を補強して「機会」を掴むための弱点強化の施策
- ④WT「W:弱み」×「T:脅威」(回避・防衛、撤退)
 - ・「脅威」に対する「弱み」の回避策
 - ・「弱み」で「脅威」を招いてしまうシナリオを避けるための防衛、撤退の施策

1班(えがお班)

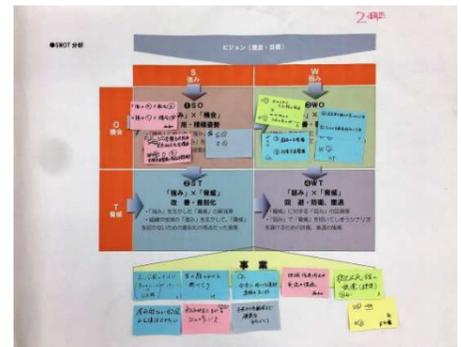


抽出された事業

- ①交通量の緩和対策(WO)
- ②子どもと高齢者が一緒にごはんを食べてふれあう(WO)
- ③ボランティア 南大分地区連合(市役所と共に)(WT)
- ④歴史文化教育の充実(SO)
- ⑤中学生(含む小学校高学年)と高齢者のペア活動による安全確認(ST)
- ⑥南大分校区公民館の新設(地域住民のコミュニティの場)(WO)
- ⑦高齢者に優しい公共交通網整備(WO)
- ⑧南大分公民館の新設(4校区の集いの場)(SO)



2班(おひさま班)



抽出された事業

- ①広い公園のそばに子どもルーム付き公民館が欲しい(WO)
- ②皆の顔がわかるまちづくり(WO)
- ③安全に歩ける道路整備 道幅を広くする(WO)
- ④地域住民同士の交流の促進(WO)
- ⑤城南校区公民館の設置(建設)(WO)
- ⑥子どもから高齢者まで健康なまちづくり(SO)
- ⑦南大分地区をまわるコミュニティバス(SO)
- ⑧屋形船など舟遊びを復活させたい(SO)



■成果発表:班で導いた事業の主要なポイントを発表しました。



番号	事業名	コメント
①	交通量の緩和対策	・病院に行くのに交通量が多い ・公民館、公園を利用するのに車が入れない ・幹線道路の交通量が多い
②	子どもと高齢者が一緒にごはんを食べてふれあう	・食事をしている時に幸せを感じる ・子どもと高齢者がコミュニケーションをとりながら旬の食材などを教える ・市の助成金があれば
③	ボランティア 南大分地区連合(市役所とともに)	・民生委員が辞めた後、次の人がいない、 ・4校区のトップが集まり情報共有 ・ボランティアの組織運営、人を増やす ・次の人達に伝えていく
④	歴史文化教育の充実	・歴史遺産を見て歩く ・健康づくりにもなる ・案内する人、環境整備などが必要
⑤	中学生(含む小学校高学年)と高齢者のペア活動による安全確認!	・高齢者と子どもがペアとなり、日常は見守りを、非常時は助け合いをする ・地域の絆、こころの優しさづくりや連帯感が生まれるのでは ・どうやってペアを作るか、個人情報関係が課題
⑥	南大分校区公民館の新設	・南大分校区公民館 ・地区コミュニティの場
⑦	高齢者に優しい公共交通網整備	・高齢者には歩道橋などを渡りバス停への移動するのは大変 ・バスロータリーみたいに乗り換えを容易にできるような整備が必要
⑧	南大分公民館の新設	・移転の問題等があるが、大きく充実したものを作る ・南大分公民館は、4校区のPTAや高齢者、子ども等が集える場所 ・若い人たちの集い、勉強できたりする

【1班(えがお班)】

うちの班は皆さんの強い思いが再確認できたと思っています。いろいろありますが、交通量の問題と子ども・高齢者が触れ合うこと。そしてボランティアに特化したことと、歴史に関してのこと、公民館関係のこと、人が集まるための設備ということで、事業としては8個ありますけれど、方向性としては3、4個ぐらいになるかなというところです。



番号	事業名	コメント
①	広い公園のそばに子どもルーム付き公民館が欲しい	・南大分に子どもルームがない ・お母さんたち、高齢者が利用できる場所があると良い ・公園があると、子どもたちも利用できる新しいコミュニティの場としても良い
②	皆の顔がわかるまちづくり	・住みやすいまちとは人と人の繋がりがうまくいっているところ ・同校区の少し離れた場所に住んでいる人と一緒に何かできるようなまちになれば
③	安全に歩ける道路 道幅を広くする	・道路幅が狭いことから電柱を片側に寄せるなどの整理 ・通学路の水路に蓋 ・道路の整備はまずは通学路から始めてほしい
④	地域住民同士の交流の促進	・いきいきサロンなどがあるが、参加する人が固定化し、地域の交流がない ・運動会、春のお祭、鑑賞会など大人から子どもまで集まるイベントを企画 ・人との繋がりをすることは自治会の後継者を選ぶのにも役立つ
⑤	校区公民館の設置(建設)	・城南校区にはイベント時に集まる場所がない ・小学校の体育館や福祉施設の多目的室などを借りて対応している ・多目的に利用できる大きな公民館が必要
⑥	子どもから高齢者まで健康なまちづくり	・スポーツパーク、河川敷を整備し、歩こう会、サイクリングのイベントなどを実施 ・子どもから高齢者までの健康づくり
⑦	南大分地区をまわるコミュニティバス	・南大分の病院、駅、まちなかを100円で周遊できるバス
⑧	屋形船など舟遊びを復活させたい	・昔盛んだった明礪の舟遊び ・昔の風景が見たい

【2班(おひさま班)】

皆さんおっしゃるのは、子どもと地域の人たちが関わるまちづくり事業であったり、地域住民同士の交流促進ができる、そういうところが欲しいということです。公民館の設置に関係する部分が多くなると思います。南大分は地域の中では非常に交通の便がいいという話もでてきていましたが、逆に言うと、自分たちで動けない人にとって、地域によっては交通の便が非常に不便な場所でもあります。そういう面から言うと、広く歩ける道路がないことについてどうにかできないだろうか。あとは知恵を出すことが必要となるのかなと思います。